HSD U.S. 2026 参加者アンケート結果

2026年度の渡米プログラム参加者に実施したアンケート結果の一部をご紹介します。
プログラムを通してどんな成長ができそうか、どんな自分になりたいかを考える参考にしてみてくださいね。

Q1. スローガン、ミッション等の達成度は？

Slogan 参加者を鼓舞する合言葉

100%

“Seize the Wind!!”
身の回りの吹き止むことない数多の「風」＝「成長に繋がる挑戦の機会」を逃さず掴み、どんな風をも自分の力に変えていこう、という姿勢。準備期間からプログラムにかけてこのスローガンを意識し、チャンスを掴むための合言葉となっている

Mission 『使命』

他国・他者を学ぶ	100%
真の友情を築く	100%
日本を代表する	100%

3 key words 『姿勢』

Challenge(挑戦)	100%
Pride（責任感）	100%
Respect(感謝・尊重)	100%

Q2. 人生への影響は？*

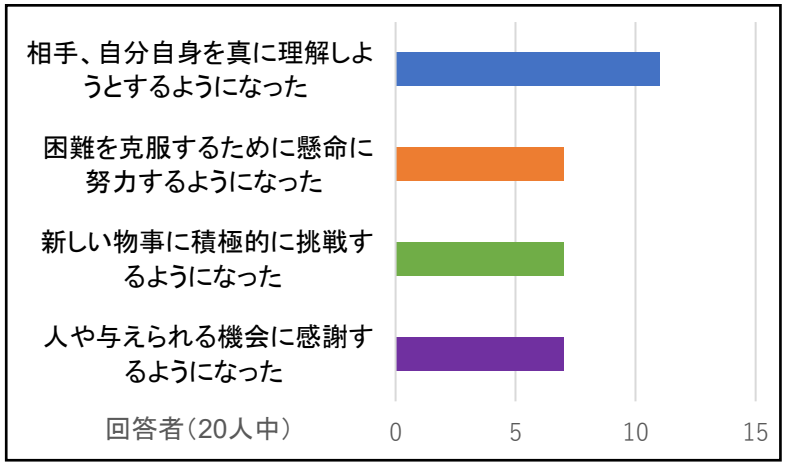
参加者や卒業生と今後も連絡・連携を取り続けたい	100%
進路選択への考えが大きく深まった/変化した	100%
社会貢献活動への取り組みに意欲が増した/出た	100%
進学、就職進路として国際的な分野が視野に入った	95%

Q3. どんなスキルが向上した？*

異文化/多文化コミュニケーション力	100%
英語でプレゼンテーションをする力	100%
国際問題や社会問題について議論する力	95%
日常生活で英語で発信する力	90%

*プログラム経験後、姿勢が身に付きましたか？という各問いに対し、十分身についた、または、ほとんど身についたと回答した割合

Q4. プログラムを経て身についた姿勢は？



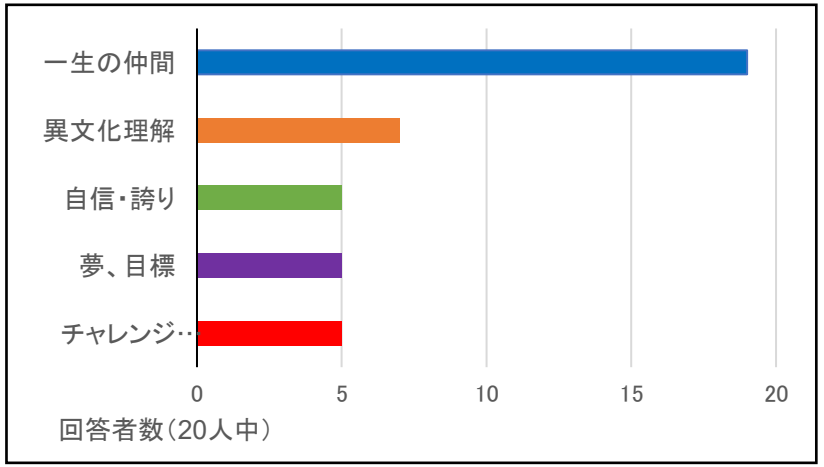
1位：相手、自分自身を真に理解しようとするようになった
毎日日記を書いて思考を整理しルームメイトと共有することで、互いの相違点をより見つけられるようになった。

2位：困難を克服するために懸命に努力するようになった
ルームメイトと上手く話ができない時もあったが、自分のできる最大限を尽くして仲が深まった等、相手を知ろうとする努力ができた。

2位(同率)：新しい物事に積極的に挑戦するようになった
何度も発表したことで人前で話すことへの緊張が減り、帰国後の英語発表にも落ち着いて挑戦できた。

2位(同率)：人や与えられる機会に感謝するようになった
帰国後もプログラム中も常にこんな機会をいただけて幸せものだと思っていた。沢山の人に支えられているのだと自覚した。

Q5. プログラムを経て得たものは？



1位：一生の仲間
自分の弱さを見せても笑わず、真摯に聞いてくれる素晴らしいメンバーに出会うことができた。

2位：異文化理解
異国の文化に対する漠然とした恐怖心を、交流を通じて理解することで乗り越えて、相手へのリスペクトや、出会えたことへの感謝の気持ちが生まれたことは一生の宝物となった。

3位(同率)：自分自身への自信・誇り
人前で英語を話すことが苦手だったが、ルームメイトとの会話を重ねていくうちに、自分の意見を英語で伝えることができるようになっていき自信につながった。

3位(同率)：夢、目標
プログラムで自分の可能性や努力するべきことを知ることができたので日本での目標が定まった。